



報道発表資料

報道関係者 各位

令和5年9月28日（木）

【照会先】

山形労働局職業安定部職業安定課

職業安定課長 多田 輝彦

職業安定課長補佐 板垣 秀幸

職業紹介係 美濃谷 孝明

電話 023-626-6109

〈夜間直通 023-664-2578（記者クラブ取材用）〉

県内企業と協力して行う！ 山形労働局が、大学生向けキャリア形成講座スタート

山形労働局（局長 ^{こばやし}小林 ^{まなぶ}学）は、東北芸術工科大学と連携して、同大学2学年の授業の一環として寄附講座¹を開講いたします。

本講座は、大学生が職業への理解を深め、今後の進路選択において役立つ知識を習得することを目的としています。また、早い段階から県内企業で働くことの魅力に触れることで、地元定着を促進する一助となるよう行なってまいります。

〈寄附講座の概要〉

1 開催時期

後期 金曜日3限目（令和5年10月6日（金）から令和5年11月17日（金）

いずれの日も12時20分から13時40分まで）

2 場所 東北芸術工科大学（山形市上桜田三丁目4番5号） 本館208講義室

3 講座名 「仕事講座B」各講義テーマは裏面に記載

4 受講生 東北芸術工科大学2学年 120名

山形労働局では、6月から「なりたいを育む Yamagata Day」キャンペーンを展開し、7月には県内2会場で企業向けセミナー・情報交換会、8月には保護者向けに多様な視点から就職活動について学ぶ就活フリートークを開催してまいりました。

本講座は、このキャンペーンの目的である、若者の「なりたい」（就職活動）を「育む」（大切に育てる）ために、山形労働局が独自にプログラムを定め、県内企業の協力を得て、大学生へのキャリア形成支援に焦点を当てた講座を実施いたします。

¹ 寄附講座とは…民間の企業や行政機関と大学が連携し、外部の企業や組織から寄付された資金や人材を活用して研究教育を行う活動

□ 講義日程と内容

回	日 程	テーマ
1	10月6日（金）	・イントロダクション（講義のねらい・全体像） ・講義「働くって何？」
2	10月13日（金）	職業インタビュー① 山形県内で活躍する社会人を招き、それぞれの仕事における「やりがい」や「苦労話」を共有し、自身のキャリアや有意義な学校生活を送るためのヒントを得る。
3	10月20日（金）	職業インタビュー② 地域に貢献する企業の社長を招き、それぞれの企業で行っている「取り組み」や「苦労話」などから、県内企業の魅力に触れる。
4	10月27日（金）	県内企業の多様な仕事の世界を学ぶ 職業インタビューを通して感じたこと、わかったことを共有しよう。 （グループワーク・発表）
5	11月3日（金）	職業とは、働くとは、キャリアとは（講義） 自分の将来の生き方、進路を考えるにあたって重要な知識を習得。
6	11月10日（金）	自己理解ワークショップ（ワーク・講義） 自己を振り返り、将来の自分を考えるワークショップを行う。 5年後、10年後のビジョンを考える。
7	11月17日（金）	まとめ（講義） 自分にとって働くとは何か、これからどんな学校生活を送るか。



キャンペーンロゴマーク

第1回（10月6日）は、山形労働局 職業安定課長による講義を行います。

講義の取材申込みは、山形労働局 職業安定部 職業安定課 担当 美濃谷（023-626-6109）までお願いします。